

相互応援体制の強化

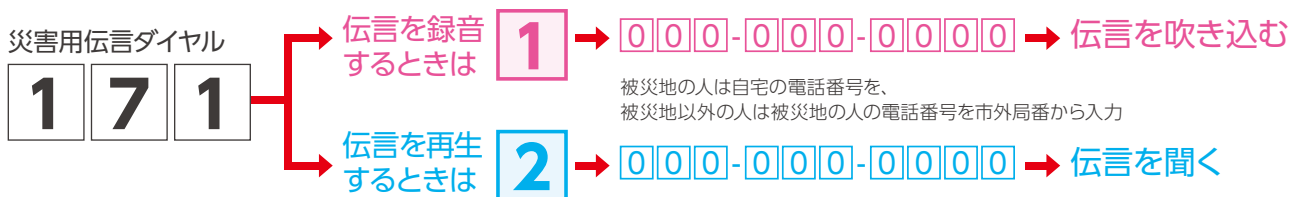
「野田市地域防災計画」では、市の備蓄している食料や飲料水などに不足が生じた場合は、相互に応援協定を結んでいる自治体をはじめ、市内の事業者、団体、個人に対し緊急時の協力体制をとることが盛り込まれており、大規模な災害時には、より多くの団体などからの応援が得られるよう、これまでに多くの分野で協定を締結し、万々に備えています。

相互応援	
昭和50年 7月	東葛飾地域市間の相互応援協定
平成 8年 1月	静岡県島田市と応援協定
平成 8年 2月	千葉県内市町村間の相互応援協定
平成24年 9月	茨城県境町・五霞町と応援協定
平成25年 7月	廃棄物と環境を考える協議会加盟団体と応援協定 ※別に消防、給水、廃棄物処理の協定有り
物品・食料	
平成 7年 4月	ちば東葛農業協同組合と物資供給協定
平成 7年 4月	(株)ライフコーポレーションと物資供給協定
平成13年 6月	野田商工福祉協同組合と応急給食協定
平成13年 8月	野田市日本蕎麦商組合と応急給食協定
平成17年 4月	パルシステム千葉と物資供給協定
平成18年 7月	イオンノア店と防災活動協力協定
平成22年 1月	千葉県LPガス協会野田支部と応急生活物資供給協定
平成22年 2月	利根コカ・コーラ(株)と物資供給協定
医療救護	
昭和58年11月	野田市医師会と医療救護活動協定
平成11年 8月	千葉県接骨師会野田・流山支部野田地区と救護活動協定
平成16年 8月	野田市歯科医師会と歯科医療救護活動協定
相互協力	
平成10年 4月	野田郵便局と市の協力に関する覚書
応急補修	
平成16年 4月	千葉県北部建設協同組合と応急工事協定
平成16年 4月	県北建設業協同組合と応急工事協定
平成18年 1月	野田市管工事協同組合と水道施設復旧工事協定
平成22年 1月	千葉土建一般労働組合野田支部と避難所等の応急措置協定
情報協力	
平成22年 1月	国土交通省関東地方整備局と災害時の情報交換協定

▼ 平成24年に茨城県境町・五霞町と協定締結



災害用伝言ダイヤル (NTT東日本) 災害用伝言ダイヤル「171」は、災害発生時に電話番号別にメッセージを録音したり、聞いたりすることができるサービスです。公衆電話や携帯電話などからも利用できます。



※家庭にある電話は停電すると使えなくなる場合があります。そのようなときのために無停電電源装置や、関連する機器バックアップ乾電池を準備しておきましょう。

携帯電話を利用する

災害時、携帯電話で通話することは困難ですが、一部の機種を除いてメールは受信でき、携帯電話のWebサイト「災害用伝言版」なども連絡を取り合う手段として利用できます。